

2019年Web写真展入賞者及び講評

最優秀賞 「じゃんぴんぐ!!」横田 夏希 水戸桜の牧高校1年

真っ白い巨大なゴムボールのような遊具で飛び跳ねている女子高校生たちの笑顔やしぐさに無邪気さを感じます。背景が暗い森のため白いシャツ、赤いネクタイ、グレーのスカートが前面に飛び出してくる錯覚さえ感じます。ジャストピントで、頭上からの光で下に影も映り素晴らしい作品になりました。

優秀賞 「鏡の中の少女たち」下山田 侑愛 佐和高校1年

ブランコの下のかぼ地に出来た水たまりに映った友達を撮った作品だと思われまふ。なかなかこんな所に目を向けることはないと思いますが目の付けどころに脱帽です。右端のスニーカーがこの写真の価値を高めています。また上下の不要な部分をトリミングしたのも画面を引き締めて良かったと思います。

優秀賞 「集う」山口 瑞貴 牛久栄進高校1年

クラスマッチの綱引きで両チーム全員を撮った写真は珍しく大胆な構図で感心しました。写真の大部分を占める空には適度に雲が入り写真を引き締めています。綱引きに参加している生徒たちの綱を引く力の入れ方にそれぞれの個性があつておもしろいです。

佳作 「夜明け」柳橋 菜美 太田第一高校3年

朝焼けの太陽が波の上や波打ち際に反射してとてもきれいです。海も波があることで光の反射で変化が見られ平坦にならずに良かったと思います。下端に沢山の人物のシルエットを入れたことでただの風景写真にならずに作品の価値を上げています。

佳作 「秋、香るとき」塙 愛梨 波崎高校2年

赤・黄・緑と秋の風情が的確に画面上に表現されています。それぞれの空の入れ方もバッチリです。竹林の太陽は光の漏れ具合をすこし少なくして、レンズのF値を11ぐらいに絞り込んで撮ると光芒を出すことができますと思います。上手な組写真です。

佳作 「生命の幾何学模様」大島 航也 勝田高校2年

昆虫の抜け殻のようにも植物の実の繊維のようにも見える不思議なものに目を引かれました。またこういうものに気づいて写真に収めたことに敬意を表します。おもしろい写真です。

佳作 「風韻の景を探して」谷中 亜美 下妻第二高校2年

写友の自然体を撮った作品で好感が持てます。余分なものを廃し、ぎりぎりまで切り取って作品にした感性に拍手を送ります。彼女の視線は上の方にありますがどんな風韻を探していたのでしょうか…。

佳作 「じとー」山野邊 柚菜 日立第一高校2年

猫は高校生が好んで撮る動物ですが、この写真は大胆な撮り方で迫力を感じます。目にピントがきているし、半開きの口は撮影者に対して威嚇しているようにも見えます。